

T20210930_02_Ciena

Ciena、AT&T から Vyatta ルーティングとスイッチング技術を買収

Ciena Corporation は、Vyatta バーチャルルーティングおよびスイッチング技術を買収することで AT&T と最終合意に達した。

この買収は、ルーティングとスイッチングロードマップへの Ciena の継続投資を反映している。5G ネットワークおよび Cloud 環境を含むエッジを変革する市場機会成長への対処が買収の目的である。特に、これらのキー技術と専門技術者は、Ciena の Adaptive IP ソリューションセットの拡張と加速に有用である。加えて、Ciena は、AT&T のワイヤレスネットワークで Vyatta ルーティングプラットフォームサポートに合意した。これは、マルチ 5G ユースケース、エンタプライズビジネスサービス、クラウドで拡張性のあるバーチャルネットワークをカバーしている。Ciena の計画では、エンジニアリングスペシャリストチームを同社のルーティング&スイッチング R&D 組織に組み込む。

「Vyatta の人材と資産を当社の Routing and Switching ビジネスに加えることで、顧客による仮想ネットワーク構築、5G、エンタプライズ、クラウドユースケースで、より高速でコスト効果の優れた新機能導入支援における Ciena の成功を広げることになる」と Ciena のグローバル製品とサービス担当シニア VP、Scott McFeely はコメントしている。

AT&T のネットワークサービス CTO、Andre Fuetsch は、「この合意は、エコシステム成熟の印であり、長年のイノベーション、コラボレーションと専門技術が網羅されている。われわれが 2017 年に買収した Vyatta 資産により、われわれのネットワークの 75%を仮想化し、初のテレコムグレードオープンソースネットワーク OS を開発することができた。この取引の結果として、Vyatta の継続的な利用、新たなユースケースの発展を期待している」と話している。

Vyatta の人材と一定の知的所有権の買収は、暦年末までに完了する見込である。金銭的条件は非公表。